

文化庁の関西移転 大阪中之島美術館オープン 大阪万博開催

大阪・関西の新たな時代の 幕開けに向けて

公益財団法人 関西・大阪21世紀協会
会長 森 詳介



昨夏に関西・大阪21世紀協会の会長に就任いたしました森でございます。

1982年の設立以降、これまで大阪・関西の文化発展に取り組んできた当協会の会長となり、責任の重さに、身の引き締まる思いでございます。文化の振興を通じて、大阪・関西の経済、社会の活性化に寄与するという当協会の使命を果たすべく、貢献をしまいる所存です。

さて、昨年大阪・関西にとってのビッグ・ニュースは、なんといっても2025年の万博開催地が、大阪・関西に決定したことではないでしょうか。私も誘致委員会の副会長として、誘致活動に携わりましたが、大阪・関西で万博が開催できることが決まり、大変嬉しく思っております。

また、「人類の進歩と調和」という1970年万博のテーマと「EXPO'70基金」の事業を継承した当協会といたしましても、再び万博が開催され、あの日のように大阪・関西が世界から注目を集め、より活性化していくことを期待しています。「EXPO'70基金」事業では、1971年の基金創設以来、日本をはじめ世界114か国、約4,500件、総額192億円を文化的な活動や国際相互理解の促進に資する活動など国内外の文化交流、学術、教育等に対する助成金として交付してまいりました。今後、当協会では、文化人や有識者による研究会を立ち上げ、展示内容や2025年万博開催により未来に何を残すべきか等について議論をはじめると考えています。

万博以外に、今年6月には日本で初めてのG20サミットが大阪で開催され、9月にはラグビーのワールドカップも開催されます。2021年度には、文化庁の京都移転や大阪中之島美術館のオープン、さらにはワールドマスターズゲームズというスポーツイベントも関西エリアを中心に開催されます。万博の開催場所となる夢洲には、MICE施設などの集客施設を含む統合型リゾート（IR）の誘致も進められています。このように、今後数年の間に、大阪・関西が盛り上がる国際的なイベントやプロジェクトが立て続けに開催される予定です。今年は平成から新元号になり、新しい時代が始まりますが、まさに、大阪・関西においても新たな時代の幕開けといったところではないでしょうか。

これから開催される様々なビッグ・イベントを通じて、大阪・関西がダイナミックに変わり、世界の都市間競争に打ち勝っていくためには、大阪・関西の強みをさらに引き出

していくことが肝要です。関西には難波宮から数えると約1400年の歴史があり、その間に培われた文化があります。これまで時代が移り変わるなかにおいても、確固たる都市機能を有するとともに中心的な都市圏として大阪・関西は存在してきました。アメリカのシリコンバレーや中国の深圳を代表とする新たなメガシティが台頭していますが、中心的都市機能に加え、長い歴史と興隆した文化を併せ持つ都市は、世界にあまり類を見ないものであり、関西の強みの一つであると考えています。文化・芸術の振興は、観光収入の拡大や地域創生に繋がることはもとより、成熟化した社会において、新たな価値や技術などのイノベーションを創出する鍵となります。そのようなことから文化・芸術の振興の一翼を担う当協会の役割は、益々、重要性が高まっていくものと認識しています。

今後、当協会では、ユネスコの無形文化遺産に登録された和食をテーマに、人類の長寿・健康に貢献する関西の和食を深掘りする「インターナショナル和食フォーラム」や世界に羽ばたく若手アーティストの発掘と支援を目的としたイベントなど、文化・芸術の振興に寄与する事業を積極的に推進してまいります。

加えまして、当協会の運営におきましては、組織の活力を維持・向上していくために、たゆまぬ変革をより一層進めるとともに、外部組織との連携・協力の強化を図りつつ諸課題に対処し、世界都市大阪、そして関西のために全力を尽くして取り組む所存であります。

会員各位、ご関係の皆様方のさらなるご支援・ご協力をお願いいたします。

森 詳介（もりしょうすけ）

1963年京都大学工学部電気工学科卒業、関西電力株式会社入社。1999年同社常務取締役、2001年同社取締役副社長、2005年同社取締役社長、2010年同社取締役会長、2011年関西経済連合会会長などを歴任。2016年より関西電力株式会社相談役を務める。

関西・大阪21世紀協会 —2019年度の事業骨子—

- 2025年万博の理念や成果を未来に伝え残すための活動
- 人類の進歩と調和に資する活動への助成
- 世界に羽ばたく若手アーティストを発掘、支援する活動
- 上方の伝統文化や行事の魅力を国内外に発信する活動
- 新元号奉祝とBEYOND2020に向けたイベントなどの実施
- 長寿、健康に貢献する「和食」を考え、国内外に発信する活動 など